

プログラム

第1日目 11月23日(土)

第1会場(3F 多目的ホール)

10:00～ **開会式**

10:20～12:00 **一般演題**

座長：香山 雪彦(一般財団法人桜ヶ丘病院)
小泉 典章(長野県精神保健福祉センター)

1 依存症を抱える女性の回復を支援する取り組みに対するニーズ調査

○小西 奈美、十倉 絵美
京都橘大学 看護学部

**2 底つき体験は治療継続に関与するのか？
～昭和大学附属烏山病院での経験から～**

○須藤 英隼、常岡 俊昭、小野 英里子、高塩 理、岩波 明
昭和大学附属烏山病院

3 長野県におけるギャンブル障害(DSM-5)対策について

○小泉 典章、根井 南実
長野県精神保健福祉センター

4 「死ぬ」ということばの使われる社会について

○上原 立人
タカハシクリニック

**5 摂食障害の状態と年代による対応法の違いについての考察：
身体状況と何が不安なのかに基づいて**

○香山 雪彦¹⁾²⁾
1)一般財団法人桜ヶ丘病院、2)福島県立医科大学 名誉教授

13:30～14:30 **教育講演Ⅰ**

座長：吉岡 幸子(帝京科学大学医療科学部看護学科)

薬物依存症者の家族が抱える困難と相談支援の意義

近藤 あゆみ(国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
薬物依存研究部 診断治療開発研究室長、
同センター病院 薬物依存症治療センター 精神保健福祉士)

14:40～15:40 **教育講演Ⅱ**

座長：米山 奈奈子(秋田大学大学院医学系研究科)

リプロセスリトリート[®]とはなにか —トラウマサバイバーの自立と回復を支える心理療法的アプローチ

鈴木 美奈子(東北会病院附属ワナクリニック/西尾リプロセス協会)

中井 由子(社会福祉法人 麦の子/西尾リプロセス協会)

15:50～17:20 **ミニシンポジウム**

座長：熊澤 由美子(秋田大学大学院医学系研究科)

佐藤 光幸(特定医療法人仁政会 杉山病院)

秋田県のアルコール健康障害対策実践報告 —地域で関係機関のネットワークを構築する

シンポジスト：

村上 綾子(秋田県大仙保健所)

久野 昌美(秋田保護観察所)

柴田 仁美(秋田県精神保健福祉センター)

17:30～18:00 **総 会**

第2会場(4F 研修室1・2)

13:30～17:20 **ワークショップ**

当事者の回復を支援するドラマセラピー：安全と安心

動機づけ面接法とドラマセラピーワークショップ

愛と尊重による「楽しい」治療技法 —当事者・回復者援助職からの声

後藤 恵(翠会 HCG 精神医学研究所 副所長、
都立松沢病院 依存症治療コンサルタント、
東京医科歯科大学 精神行動医学分野 非常勤講師)

物語で紡ぐドラマセラピーへのお招き

大矢 照美(東京都立松沢病院 看護師)

第2日目 11月24日(日)

第1会場(3F 多目的ホール)

10:00～11:30 市民公開講座Ⅰ

座長：赤木 健利(特定医療法人富尾会 桜が丘病院)

共依存と自己愛パーソナリティ障害

斎藤 学(家族機能研究所)

13:00～15:30 市民公開講座Ⅱ

座長：米山 奈奈子(秋田大学大学院医学系研究科)

ゲーム障害の治療と回復支援

ゲーム障害の治療と回復支援

松崎 尊信(独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター精神科 医長)

学校におけるネット・ゲーム依存の実態と対応

渡邊 祐美子(北海道千歳北陽高等学校 校長)

ギャンブル依存症の家族支援：民間団体の立場から

田中 紀子(公益社団法人 ギャンブル依存症問題を考える会)

15:40～ 閉会式